

導入事例  
てれたっち「てれたっち」で体育実技のイメージがすんなり頭に入ります。  
授業準備や座学の「時短」に成功、体を動かす時間が増えました!

和歌山県の橋本市立紀見北中学校は、体育で「てれたっち」を活用し、時間効率の向上や、わかりやすい授業の実現に成功された学校です。「てれたっち」を用いた授業の詳細について、体育を担当される森沙耶香先生、橋本市教育委員会事務局学校教育課・川原一真主任指導主事に伺いました。

※先生のご紹介、学校での設置状況などは取材当時のものです。



※ディスプレイは別売りです。

## 導入商品

外付け型タッチ化ユニット  
「てれたっち」

DA-TOUCH / WB

## タッチペンで軌跡を描けばすんなり頭に入り、すぐに実技に活かします

体育の授業での「てれたっち」の活用方法を具体的に教えてください。

**森先生:**例えばバスケットボールならば、コートの図をディスプレイに表示し、実際の動きの軌跡をタッチペンで書き込みます。パスを出した後のカットインなど、コートの中での複雑な動きは言葉だけではイメージしにくいですが、実際にポイントからポイントまで線を引いて見れば頭に入りやすく、実技に入れば生徒は図解した通りにすぐに体を動かすことができます。

「隠す」機能を使ったクイズ形式の授業をされていましたね。背景にはどのような思いがあるのでしょうか。

**森先生:**「てれたっち」付属の白板ソフトでコートの図を表示し、エンドライン、センターサークルといったポジション用語を隠し、生徒に答えさせました。座学で学んだ内容の復習ですが、口頭で質問した時よりも生徒の反応は断然よいですね。タッチペンを渡してあげれば、自分からすいすい画面を操作して、楽しそうに取り組んでいます。中学生といえればちょうど周囲の視線を意識し始める年頃で、積極的に発言しなくなります。そこで場の空気を和ませ、発言しやすくするためにクイズが活躍しています。

**川原指導主事:**「てれたっち」の良いところは「書きながら話せる」ことですね。発表の際、これがないと原稿を読み上げるだけになりやすいです。画面に「書く」行為が加わることで表現の幅が広がり、伝えたい気持ちが強くなるのでしょうか。グループワークにも最適です。



自分で画面を操作して書き込み



和やかに進むクイズ形式の授業

「てれたっち」で授業の準備や座学の「時短」に成功、  
実技に使える時間が確実に増えました

「てれたっち」が導入されたことで、授業の時間効率が大きく向上したとのことですが、効果について詳しく教えてください。

**森先生:**視覚的にわかりやすく説明できるため、座学に費やす時間が削減でき、体を動かす時間が増えました。実技の際にわからないことがあっても、生徒は自主的に「てれたっち」で確認します。このため、1回の授業で同じことを何度も説明する必要がなくなりました。準備に時間のかかる跳び箱やマットでは、あらかじめ「てれたっち」を用意し、その日に予定されている授業内容をメニューのように表示しておきます。生徒はそれを見て次に何をすべきか理解し、準備体操などは自主的にどんどん進めてくれます。体育は、ランニング、体操、整列、用具の準備など、やるべきことが山積みで、50分の授業時間のうち、実技に使える時間は実質30分程度。以前は休み時間を使って板書などの準備をしておくこともありましたが、間に合わず授業時間に食い込むことも。今ではそういった時間ロスは「0」になりました。

授業以外の部分ではどんなメリットがありましたでしょうか。

**森先生:**作成した資料やまとめなど、様々なデータを蓄積して再利用できますから、同じ内容の授業を数クラスに展開する際に便利です。画面に書き込んだ内容も保存できますから、振り返りにも使えます。来年は、今年度のデータを再利用することで、さらに準備時間を短縮できると思います。今後はWebカメラなどを使って、実技の映像を生徒自身が確認・分析できる仕組みなども作れたらと思っています。

**川原指導主事:**中学校の授業は基本的に専科ですから、どの先生も同じ授業を複数のクラスに展開します。資料の再利用など、電子化のメリットは非常に大きいです。また、「てれたっち」にその日の学習予定を表示するのも良い取り組みです。見通しが立つことで、指示待ちの姿勢がなくなりますからね。先生方の負担なくこのような教育環境が実現するのは喜ばしいことです。「てれたっち」は、わかりやすさの面でも、効率化の面でも、まだまだ様々な可能性を秘めていると感じていますので、今後も活用を進めていきたいですね。



実技の手順やポイントは画面に

## 取材にご協力いただいた先生



橋本市教育委員会事務局 学校教育課  
川原 一真 主任指導主事



橋本市立紀見北中学校  
森 沙耶香 先生



## CLIENT DATA

導入学校 / 橋本市立紀見北中学校  
所在地 / 和歌山県橋本市  
設立 / 1990年